

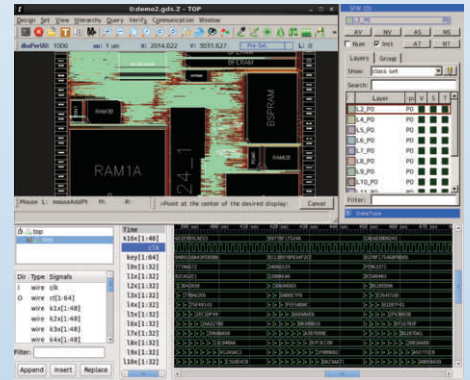
シェアリングによる低コスト 「LSI・電子機器設計開発 環境」

～ クラウドベースの仮想オフィスでリソースシェア ～

CDC研究所クラウドプラットフォームの特徴

- ・ クラウドなのに、高セキュリティ
- ・ クラウドなのに、まるでイントラネット
- ・ クラウドだから、EDAツールシェアでコストセーブ
- ・ クラウドだから、国内どこからでもアクセス可能

CDC研究所のクラウド・プラットフォーム = 共同設計作業環境



提供中の”as-a-Service”

- ・ IaaS (Infrastructure as a Service)
- ・ PaaS (Platform as a Service)
- ・ TaaS (Tool-as-a-Service)
- ・ DaaS (Data-as-a-Service)

国内のどこからでもアクセス可能

課金モデル

- ・ Data Upload/Down load : 無料
- ・ EDAツール: 時間課金(1Hr)
1ヶ月固定、3ヶ月固定
- ・ サーバー: タイプ別課金(1日)
1ヶ月固定(サーバー依存)

サービス協力会社 (順不同, '17/11/15現在)

- ・ アバター・インテグレイテッド・システムズ株式会社
- ・ 日本シノプシス合同会社
- ・ 株式会社シルバコ・ジャパン
- ・ 日本ケイデンス・デザイン・システムズ社
- ・ メンター・グラフィックス・ジャパン株式会社
- ・ AnaGlobe Technology, Inc.
- ・ Averant, Inc.
- ・ SynTest Technologies, Inc.
- ・ さくらインターネット株式会社
- ・ Nefelus, Inc.

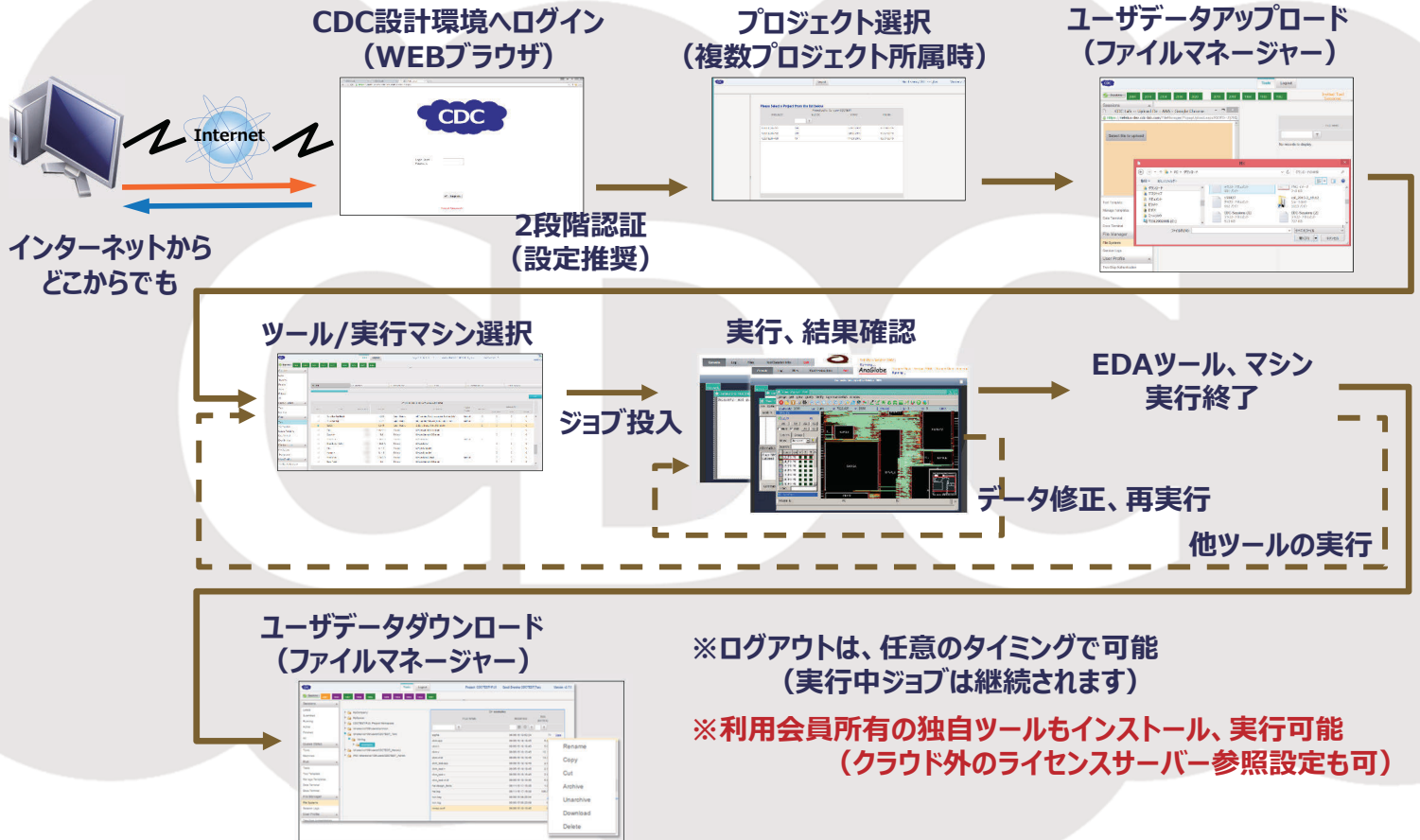
随時、“賛助会員”、“EDA利用会員”募集中

株式会社CDC研究所

URL: <https://www.cdc-lab.com>, E-mail: info@cdc-lab.com

CDC研究所クラウドプラットフォーム

システム実行手順



		CDC研究所のクラウド	オンプレミス(企業内構築)	パブリッククラウド
コスト形態		経費	資産	経費 (ハード) / 資産 (ツール)
コスト	ハード	◎ NFS等のサーバー構築不要で固定費無し。必要な時にVMの増減が可能のため、コストを最適化しやすい。	× サーバーや制御ソフト、ネットワーク機器の購入など初期費用が高額。数年後の使用量を想定した初期投資が必要。	△ 低コストでスタートでき、必要な時に必要なだけサーバー増減が可能のため、コストを抑えやすい。FNS等のサーバー構築、制御必須で固定費発生。
	EDA	◎ 時間課金のため、コストを最適化しやすい	× 年間ベースの契約。稼働率に依存	× 年間ベースの契約。稼働率に依存
インフラ調達期間		◎ アカウント登録後すぐに利用できる。Web上から、サーバー台数の増減やスペック変更などが行える。	△ 機器調達に、数週間から数か月かかる。機器納入後、インフラ構築期間も必要。	◎ アカウント登録後すぐに利用できるが、インフラ構築が必須なため、数週間必要。
カスタマイズ	インフラ	△ 基本不要。データディスク、バックアップディスク追加は可能。	◎ 自前で構築するため、要望にあわせて自由にカスタマイズ可能。	◎ マネージメントクラウドの活用で比較的自由に対応可能。
	Job実行	◎ Jobバッチ化は可能。	◎ インフラ構成に依存。	◎ インフラ構成に依存。
ネットワークセキュリティ		◎ 他のユーザーと分離したデータ管理とTLS対応の暗号化ネットワーク環境 (HTTPS)を利用。	◎ (△) 自社内の閉じたネットワーク環境下でシステム構築・運用。社外接続には、VPN構築 (ネットワーク両端共に) 等でリスク増加。	◎ ネットワーク構成に依存。HTTPベースでは、プロバイダに依存。VPN構築には追加インフラ導入必須 (ネットワーク両端共に) がリスク増加。
障害対応		△ CDC研究所が対応。	× 自社で復旧作業を行う。場合によっては、現地へ駆けつける。	△ クラウドプロバイダーが対応。自社構築部分は、自社で確認・復旧。
システムアドミン		不要 CDCフロントエンドが自動で対応	必須 メンテナンス、各種設定に必須	必須 (委託可能) メンテナンス、各種設定に必須

料金の流れ



加盟団体・参加活動



町田商工会議所



お問い合わせ先: 株式会社CDC研究所 事務局 (info@cdc-lab.com)
<https://www.cdc-lab.com/company/contact.html>